

令和5年6月14日

平成21年8月から平成29年4月までに、当科にて「健康日本人を対象とした生物、心理、社会検査の標準化研究」（平成22年7月から平成28年10月）、「精神疾患の発症と経過に及ぼす生物心理社会因子の影響に関する研究」（平成22年7月から平成28年10月）、「気分障害の発症と経過に及ぼす心理社会因子の影響に関する研究」（平成21年8月から平成28年10月）、「統合失調症の陰性症状に関わる生物学的基盤の探索」（平成29年9月から令和5年3月）、「精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究」（令和5年5月から令和10年3月）に参加された皆様へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究では、過去に別な研究で得られたデータを使用させて頂く場合があります。このような研究は、文部科学省・厚生労働省「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 精神病性障害関連遺伝子の解析研究

[研究機関] 北海道大学病院精神科神経科、

大阪大学大学院連合小児発達学研究所・こころの発達神経科学（研究責任者：谷池雅子 大阪大学大学院連合小児発達学研究所・こころの発達神経科学 研究科長）

他国内外研究施設 100 施設（令和3年3月現在）

[研究責任者] 久住 一郎 北海道大学病院精神科神経科・教授

[研究の目的]

精神病性疾患の遺伝子、神経生理学的な異常、臨床症状などから、疾患と関連する遺伝子を同定し、症状発現の機序を解明することを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる方

平成21年8月から令和4年7月までに、当科にて「健康日本人を対象とした生物、心理、社会検査の標準化研究」（平成22年7月から平成28年10月）、「精神疾患の発症と経過に及ぼす生物心理社会因子の影響に関する研究」（平成22年7月から平成28年10月）、「気分障害の発症と経過に及ぼす心理社会因子の影響に関する研究」（平成21年8月から平成28年10月）、「統合失調症の陰性症状に関わる生物学的基盤の探索」（平成29年9月から令和4年7月）、「精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究」（令和5年5月から令和10年3月）に参加された方

●利用する個人情報

所定のプロトコールにて取得された臨床情報、神経生理学的検査の結果、脳画像検査の結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、個人を直接同定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院精神科神経科 担当医師 橋本 直樹

電話 : 011-706-5160

Fax : 011-706-5081